

③ 現在の見せ方に問題があるかどうか

現在のターゲット層と理想のお客様像が合っていない場合は現在の見せ方（特にデザイン）に問題がある可能性があります。合っている場合は方向性的には問題ないといえます。

ターゲット層と理想のお客様像は現在合っていますか？ *

☒ 同じ

☐ 大体同じ

☐ あまり合っていない

☐ 合っていない

ブランドスタイル

スタイリストがお客様のオリジナルブランドカラーを作る上で大切な質問になります。

④ ブランドスタイル診断の結果

結果があっている：該当のスタイルを考慮して、カラーやフォントなどを選んでいく。

合っていない：自分で選んでもらう近いイメージを考慮して（ターゲットが好む）惹き寄せカラー、その他の情報を考慮して提案する。

わからない場合：（ターゲットが好む）惹き寄せカラーやその他の情報を考慮して提案する。

ブランドスタイル診断の結果を教えてください。 *

☐ グレース

☐ クラッシー

☐ アンティーク

☐ フェミニン

☐ フレッシュ

☐ パステル

☒ ガーリー

☐ ナチュラル

結果は自分のイメージに合っていましたか？ *

☒ 合っていた

☐ 合っていない

☐ わからない

合わなかった場合は、どのイメージが近いですか？

☒ グレース

☐ クラッシー

☐ アンティーク

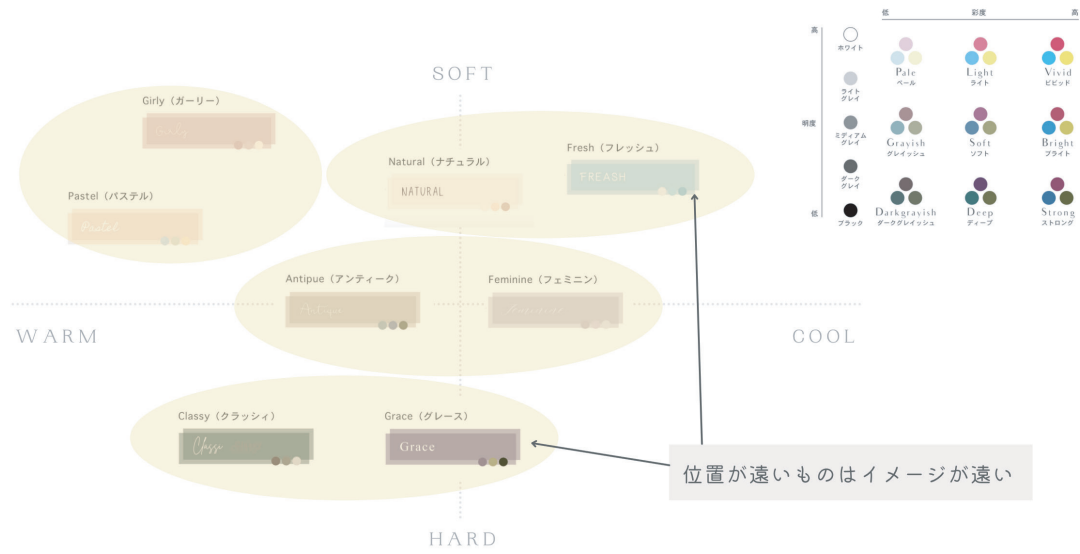
☐ フェミニン

☐ フレッシュ

☐ パステル

☐ ガーリー

☐ ナチュラル



⑤ 価値観チェックから色の方向性を定める

色味（赤や青など）とトーンのバランスがポイントですので、スタイルと好きな色、ターゲットと合っているかを再確認します。
例えばこの言葉を色にするとこのようになります。

情熱	癒やし
力強い	爽やか
エネルギッシュ	親しみやすい
知的	元気
信頼感	家庭的
誠実	女性的
ポジティブ	優しい
フレンドリー	甘い
素直	神秘的
穏やか	高級
	上品

（色と言葉の一例）

⑥ 希望のカラーを優先させる

指定がある場合は、希望のカラーでも作成する。
ターゲットやコンセプトと離れている場合は、他の色でも作り提案する。

カラーコードの指定がある場合
指定のカラーコード*で作成する。

※カラーコードとは？
#CCDDDDのようにウェブ上の色を表示するため、そのRGB値を十六進法で表記した文字列のこと。

カラーコードの探し方

「青」または「#00c4cc」を検索

使用中のカラー

←■をクリックし、検索窓に入力

価値観チェック

この中で自分の見せたい、見られたいイメージにチェックをしてください。（複数回答可） *

☐ 情熱

☐ 力強い

☐ エネルギッシュ

☐ 知的

☐ 信頼感

☐ 誠実

☐ ポジティブ

☐ フレンドリー

☒ 素直

☒ 穏やか

☒ 癒やし

☐ 爽やか

☒ 親しみやすい

☐ 元気

☐ 家庭的

☒ 女性的

☒ 優しい

☒ 甘い

☐ 神秘的

☐ 高級

☐ 上品

希望のカラーについて

ご自身の好きな色、既に決まっているブランドカラーがあれば教えてください。（複数回答可） *

☒ ピンク

☒ ブルー

☐ イエロー

☐ 赤

☐ オレンジ

☐ グリーン

☐ 白

☐ ブラウン

☐ ブラック

☐ グレー

☐ パープル

☐ これ以外またはカラーコードがある（次に記入）

上記以外の色またはカラーコードがある場合教えてください。（例：#000000）